

平成 22 年度着付け職種技能検定事業報告書

指定試験機関名：一般社団法人全日本着付け技能センター

検 定 職 種：着付け

事 業 年 度：平成 22 年度（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

事 項	状 況
実施した技能検定の概要	別紙「技能検定実施結果報告書」のとおり
<p>1 試験科目の認定等</p> <p>(1) 指定試験機関技能検定委員の選任の状況</p> <p>【能開則第63条の9第3項及び第4項に関する事項についての状況】</p> <p>(2) 試験問題等の作成等の状況</p> <p>【能開則第63条の9第1項に関する事項についての状況】</p> <p>(3) 試験問題の水準調整の状況</p> <p>【能開則第63条の9第1項に関する事項についての状況】</p>	<p>指定試験機関技能検定委員41名</p> <p>うち、当該事業年度において新規に選任した者41名</p> <p>指定試験機関技能検定委員会を3回開催した。</p> <p>そのうち、実技試験問題作成に係るもの 2回</p> <p>学科試験問題作成に係るもの 1回</p> <p>平成22年9月9日、10日に東京において開催した。</p>
<p>2 技能検定試験の実施等</p> <p>(1) 公示・公表の状況</p> <p>実施公示の状況</p> <p>【技能検定実施計画において規定される指定試験機関が行う実施公示の状況】</p> <p>実技試験問題の概要、合否基準及び試験問題の正答の公表の状況</p> <p>【規則第63条の6第2項に関する事項のうち、公表に関する計画（規制改革・民間開放推進3カ年計画及び平成12年総務庁勧告に対する対応）】</p> <p>(2) 受検申請書の受付の状況</p> <p>【法第47条第1項に関する事項についての状況】</p>	<p>運営するホームページ上において、平成22年4月5日から掲載し、公示した。</p> <p>実技試験問題の概要は、運営するホームページ上において、平成22年7月30日から掲載し、公示した。</p> <p>また、各受検者に対する受検票の送付に併せて、実技試験問題の詳細について通知した。</p> <p>試験問題の正答については、運営するホームページ上において、平成22年7月14日から掲載し、公表した。</p> <p>学科試験については平成22年5月21日から6月21日にかけて受付を行い、494件（1級324件、2級170件）の申請を受け付けた。また、実技試験については平成22年8月2日から9月2日にかけて受付を行い、3,445件（1級3,011件、2級</p>

	434件)の申請を受け付けた。
(3) 受検資格審査及び試験免除資格審査の状況 【能開則第64条の7及び第65条の2の運用状況】	受検資格を審査した結果、4名(1級3名、2級1名)の者が受検資格を満たさなかった。また、試験免除資格に該当しなかった者はいなかった。
(4) 受検票等の交付に係る状況 【法第47条第1項に関する事項についての状況】	学科試験については平成22年7月2日に、実技試験については平成22年9月24日から受検票を受検者あて発送した。
(5) 実技試験の実施の状況 【法第47条第1項に関する事項についての状況】	別紙の通り
(6) 学科試験の実施の状況 【法第47条第1項に関する事項についての状況】	別紙の通り
(7) 試験の合否判定等の状況 【法第47条第1項に関する事項についての状況】	合否判定基準に基づき、2,737名(1級2,344名、2級393名)を合格と判定した。
(8) 合格者の発表等の状況 【法第47条第1項に関する事項についての状況】	平成23年1月24日の厚生労働省による技能検定の合否決定に基づき、平成23年1月25日に合格通知を合格者あて発送した。
(9) 合格証書の交付等の状況 【法第49条、能開則第68条の2に関する事項についての状況】	1級に係る合格証書については、厚生労働省より3,500枚の送付を受け、そのうち2,425枚を使用し、平成23年1月25日に合格者あて発送した。2級に係る合格証書については、400枚作成し、平成23年1月25日に合格者あて発送した。
3 その他	
(1) 合格証書の再交付等の状況 【法第49条、能開則第69条に関する事項についての状況】	再交付の申請に基づき、1級について9件の再交付を行った。
(2) 特例講習の実施状況	平成23年5月11日から7月27日にかけて札幌、盛岡、秋田、山形、仙台、前橋、さいたま、東京、千葉、市川、横浜、川崎、甲府、新潟、松本、上田、金沢、岐阜、名古屋、大阪、神戸、山口、徳島、福岡、佐賀、長崎、大分、宮崎、鹿児島、那覇において開催し、3,246名(1級2,853名、2級393名)が修了した。

## 別紙

## 平成22年度技能検定実施結果報告書

## 1 実施日程

実施回	等級	学科・実技	公示日及び受験案内 ・申請書配布期間	受検申請受付期間	試験日 期間	合格発表
第1回	1級	学科	平成22年4月5日 ～6月21日	平成22年4月5日 ～6月21日	平成22年7月13日	平成22年7月30日
		実技	平成22年4月5日 ～9月2日	平成22年8月2日 ～9月2日	平成22年10月4日 ～12月21日	平成23年1月25日
	2級	学科	平成22年4月5日 ～6月21日	平成22年4月5日 ～6月21日	平成22年7月13日	平成22年7月30日
		実技	平成22年4月5日 ～9月2日	平成22年8月2日 ～9月2日	平成22年10月11日 ～12月14日	平成23年1月25日

## 2 試験実施会場

実施回	等級	学科・実技	試験会場
第1回	1級	学科	東京、名古屋、大阪、福岡
		実技	札幌、盛岡、秋田、山形、仙台、前橋、さいたま、東京、千葉、横浜、甲府、新潟、長野、松本、上田、金沢、名古屋、大阪、山口、徳島、福岡、佐賀、長崎、別府、宮崎、鹿児島、宜野湾
	2級	学科	東京、名古屋、大阪、福岡
		実技	札幌、盛岡、山形、前橋、東京、横浜、上田、名古屋、大阪、福岡、宮崎、鹿児島

# 平成22年度着付け職種技能検定収支決算報告

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

## < 収入の部 >

(単位 円)

勘定科目	特別会計
<b>1 事業活動収入</b>	<b>67,330,300</b>
学科1級試験事業収入	2,856,900
学科2級試験事業収入	1,504,100
実技1級試験事業収入	55,721,500
実技2級試験事業収入	7,247,800
<b>2 その他の収入</b>	<b>0</b>
一般会計からの組み入れ	
<b>収入合計 (A)</b>	<b>67,330,300</b>

## < 支出の部 >

科 目	特別会計
<b>1 事業支出</b>	<b>32,153,172</b>
運営委員会費	182,715
試験問題作成部会費	85,496
検定委員会費	395,495
水準調整会議費	1,045,897
学科試験事業費	1,135,193
実技試験事業費	29,308,376
<b>2 管理費支出</b>	<b>20,013,027</b>
人件費	10,536,957
消耗品費	951,637
交通費	424,000
通信運搬費	800,062
保守・リース費	792,026
地代家賃	1,920,000
支払手数料	1,025,647
その他管理費	3,562,698
<b>3 固定資産等購入支出</b>	<b>9,493,050</b>
ソフトウェア	9,493,050
<b>支出合計 (B)</b>	<b>61,659,249</b>
<b>当期収支差額 (A) (B) = (C)</b>	<b>5,671,051</b>
<b>前期繰越収支差額 (D)</b>	<b>0</b>
<b>次期繰越収支差額 (C) + (D)</b>	<b>5,671,051</b>